

2022年4月

ヘルスケア・インサイト、イノベーションとインパクト

地政学的リスクとエネルギー市場の不確実性が4月の市場のボラティリティを増幅させました。

ヘルスケア銘柄は下落しましたが、市場全体よりもよく持ちこたえました。

トータルリターンは、2022年4月30日現在
出所: FactSet, 米ドル建てリターン。
過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。

業種別リターンは、2022年4月1日から
2022年月4月30日のデータ
出所: FactSet, 米ドル建てリターン。過去のパフォーマンス
は将来の結果を保証するものではありません。

市場インサイト

経済成長の鈍化にもかかわらずインフレと金利が上昇するなか、4月の株式市場は急落しました。地政学的リスクとエネルギー市場の不確実性が市場のボラティリティを増幅させました。S&P500指数とナスダック総合指数はともに年初来最低の水準で月を終えました。

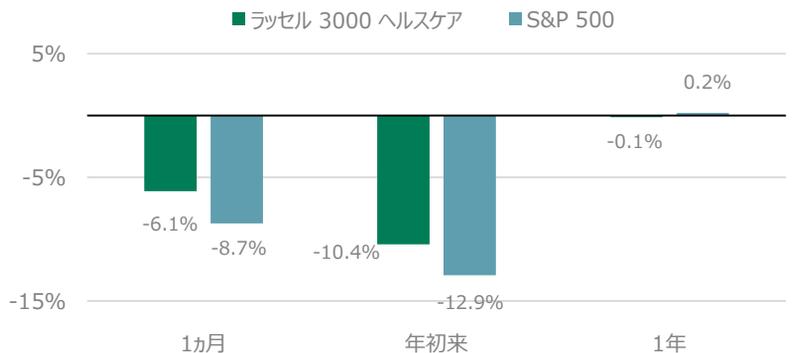
これまでのところ、発表済みと予想を含めた1-3月期のS&P500指数採用企業の収益成長率は+7.1%と、2020年10-12月期以来で最も低くなっています。

ヘルスケア銘柄は下落しましたが、市場全体よりもよく持ちこたえました。経済成長の減速が懸念された1か月でしたが、多くのヘルスケア銘柄は長期的により安定した収益成長率とバリュエーション（投資価値評価）が見込める点で魅力がありました。

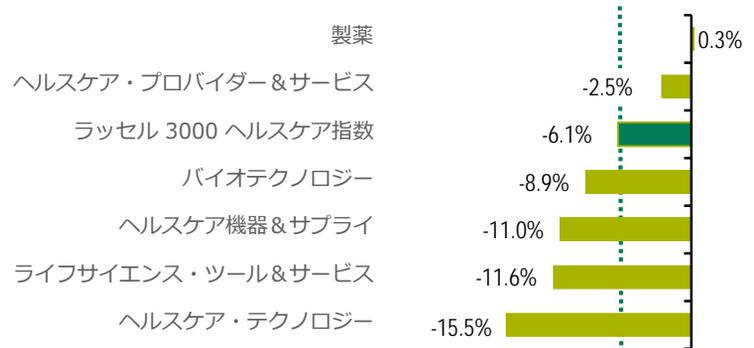
新薬の承認申請に関して、ファイザーとビオンテックが、5歳から11歳の子供を対象としたCOVID（新型コロナウイルス感染症）ワクチンのブースター（追加接種）の申請をFDA（米国食品医薬品局）に提出しました。セクター別のパフォーマンスでは、バリュエーション株がグロース株を上回りました。グロース株であるヘルスケア・テクノロジーやライフサイエンス・ツール&サービス、ヘルスケア機器&サプライが大幅に下落した一方、より保守的なバリュエーション株である製薬とヘルスケア・プロバイダー&サービスは持ちこたえました。

パフォーマンス・スナップショット

トータルリターン



業種別リターン



国連の 持続可能な 開発目標 (SDGs)



「健全な生活を確保し、あらゆる世代の健康を促進する」

インパクト・テーマ



癌を含む疾病の革新的な治療法



医薬品とサービスへのアクセス



医療費削減の新しいソリューション



機器、サービス、ソフトウェアの生産性向上

アメリカンセンチューリ ESGトレンド・シグナル*は次の様に定義されています。

ポジティブ - 発行体の全体的な ESG プロフィール、または特定のカテゴリのパフォーマンスが過去3年間に改善している、または今後改善する見通しがある。

安定 - 発行体の全体的な ESG プロフィール、または特定のカテゴリのパフォーマンスが過去3年間に変化していない。

ネガティブ - 発行体の全体的な ESG プロフィール、または特定のカテゴリのパフォーマンスが過去3年間に悪化している、または今後悪化する見通しがある。

*ESGトレンド・シグナルは、発行体の全体的な ESG 評価と、E、S、G の個々のカテゴリのパフォーマンスの両方に適用されます。

持続可能な開発目標 (SDGs) は、国連総会によって設定された 17 のグローバル目標です。業界および政府のリーダーからなるグローバルチームによって開発され、193 の加盟国すべてによって採用されました。SDGs には、世界で最も差し迫った問題のいくつかを 2030 年までに解決することを目指した 17 の目標と 169 のターゲットが含まれます。目標には、貧困の撲滅、環境資源への取り組み、ジェンダーと所得の平等の達成が含まれます。

アメリカンセンチューリ インベストメントズの運用戦略の大半で、各ポートフォリオマネージャーが採用する投資プロセスにおいて ESG を組み入れています。ポートフォリオマネージャーは、ESG (環境・社会・企業統治) 要因を投資戦略に組み込む際に、伝統的な財務分析では捉えることができない、これらの問題を考慮することになります。ポートフォリオマネージャーは、投資対象を選定する際に、ESG 要因をポートフォリオの既存の資産クラス、時間ホライズン、投資目的に組み入れることとなります。そのため、ESG 要因によりポートフォリオの投資機会が制限される可能性があります。ESG 要因を組み込んでいない他のポートフォリオと比較して、パフォーマンスが異なってくる可能性があります。ポートフォリオマネージャーは、ESG 問題がポートフォリオの保有銘柄にどのようなインパクトを与えるか、最終判断する権限を持ちます。ポートフォリオマネージャーの分析結果によっては、投資意思決定が、ESG に対する配慮の影響を受けない可能性もあります。

COVID アップデート

全世界で5億人以上の感染者が発生したCOVIDの波が最近はやや収束しつつあることは心強いニュースです。¹ このため、多くの国で規制措置の緩和や撤廃が進んでいます。ワクチン接種率の高い米国や英国では、ほぼ全ての規制が撤廃されています。しかし中国は厳格な感染者ゼロ政策を継続しています。一方、日本は2年ぶりにCOVID関連の規制がないゴールデンウィークを迎えましたが、外国人の入国は制限されました。

ワクチンや検査、治療へのアクセスは依然として不均一です。南アフリカでは、パンデミック (新型コロナウイルスの世界的大流行) の第5波が発生しているようですが、入手可能な限られた検査データによれば、ここ数日間の陽性率は横ばいになっているようです。²

医薬品承認プロセスの合理化

パンデミックの経験から明らかになったことは、ヘルスケア・セクターは公衆衛生の課題を解決する可能性を持っているということです。規制当局もまた、企業と協力して医薬品の承認プロセスを迅速化する能力を示しています。

例えばFDAは、1930年に現名称となって以来、米国の医薬品の安全性に対する規制のゲートキーパーとして機能してきました。新薬の安全性と有効性を評価するための臨床試験に関する基準は1960年代から適用されています。欧州では、EU (欧州連合) 発足以来、欧州医薬品庁が主要な規制機関として機能していますが、流通や価格については国ごとに交渉する必要があります。一方、日本では承認プロセスがより合理化されています。

医薬品の承認プロセスを管理するのは非常に困難ですが、企業が臨床試験をより適切に構築し、様々な規制機関や地域における承認プロセスをナビゲートするために使用できるデータ管理や人工知能ツールがあります。この分野の発展は、企業がシステム全体の効率と安全性を向上させ、コストを削減していることを表しており、このようなツールはインパクト志向の投資家にとって好ましい展開だと私達は考えています。

注目銘柄: ヴィーヴァ・システムズ

ヴィーヴァ・システムズは、新薬の臨床試験と規制当局の承認という複雑なプロセスを研究者がより良くナビゲートするための技術を提供するクラウド・ソフトウェア企業です。ヴィーヴァの技術は、医薬品の臨床試験をより効果的に構築するのに役立ちます。この分野は、データ解析と情報技術を活用することで承認に掛かる時間とコストを削減し、成功の確率を高めることができます。革新的な治療法の恩恵を受ける可能性のある患者にとってこれは非常に重要なことです。

このようなサービスは、研究や診断テスト、治療のためのより生産的で効率的な機器、サービス、ソフトウェアの開発およびアクセスに関する国連の持続可能な開発目標と一致すると私達は考えています。これらの新しい洞察は、データと強力なコンピューター処理能力を活用して医療システム全体の革新と改善を推進することで達成され、より低いコストでより良い治療効果を実現する可能性があります。私達のESG (環境・社会・企業統治) チームは、同社のESGの質を肯定的に評価しています。

出所

- 1 世界保健機関 WHO コロナウイルス (COVID-19) ダッシュボード、アクセス日2022年5月5日
- 2 トム・ヘッド「COVID-19: 南アフリカの第5波はすでに勢いを失っているかもしれない」マイクロソフト News.com 2022年5月5日

著者



Michael Li, Ph.D.

シニア・ポートフォリオ・マネジャー

アメリカン・センチュリー・インベストメンツのVP及びシニア・ポートフォリオ・マネジャー。2002年に同社入社。それ以前は科学者及びプロジェクト・マネジャーとしてPharmaceutical Research Institute of Bristol-Myers Squibb Co. に勤務し、FDAに研究用新薬の申請を行なうなど、医薬品発見から開発まで、研究者をサポートする多機能チームの管理に従事した。中国科学技術大学で材料科学及びエンジニアリングの学士号取得、ペンシルベニア大学ウォートンスクールで経営学修士号、ミシガン大学で化学Ph.D.を取得。



Henry He, CFA

ポートフォリオ・マネジャー

アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオ・マネジャー。前職はBNP Paribas Investment Partnersのシニア・エクイティ・リサーチ・アナリスト、及びポートフォリオ・マネジャーとしてヘルスケア及びバイオテクノロジーセクターの運用を担当。ハーバード大学で経済学士号取得。CFA®チャーターホルダー。



Kevin Lewis, CFA, CAIA

シニア・クライアント・ポートフォリオ・マネジャー

投資家と共に歩み、グローバルグロース株式市場に関するインサイトと展望を提供する。また、アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオ運用チームを代表して同社のグロース株投資哲学、投資プロセス、及びパフォーマンスを提供する。バージニア・テックでビジネス学士号取得。CFA®チャーターホルダー及びCAIA®チャーターホルダー。

過去のパフォーマンスは将来の投資成果を保証するものではありません。

ここに表明される意見は、アメリカン・センチュリー・インベストメンツの意見であり、アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオの将来のパフォーマンスを保証するものではありません。この情報は参考情報の提供のみを目的としており、投資アドバイスを目的としたものではありません。特定の有価証券への言及は、説明目的のためのみであり、有価証券の購入または売却の推奨を意図したものではありません。提示された意見及び予想は当社の判断とその他のポートフォリオ・データを含んでおり、予告なしに変更されることがあります。

この情報は、個人的な推奨あるいは信任アドバイスを意図したのではなく、投資や会計、法律、税務アドバイスの判断に用いられるべきではありません。

日本の投資家向け：この資料は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載されているいかなる有価証券やアドバイス、サービス、投資戦略、プロダクトの売買の勧誘を目的としたものではありません。この資料は米国外のリテール投資家を対象としています。この文書の内容は規制当局によって審査されていません。American Century Investment Management, Inc. は日本で登録されていません。

American Century Investment Management (Asia Pacific), Limitedは証券先物委員会（「SFC」）のタイプ1およびタイプ4の登録を保持しています。American Century Investment Management, Inc.はSFCに登録されていません。

American Century Investments®

4500 Main Street
Kansas City, MO 64111

330 Madison Avenue
New York, NY 10017

1665 Charleston Road
Mountain View, CA 94043

360E. 2nd St.
Los Angeles, CA 90071

2 Ice House Street
Hong Kong

12 Henrietta Street
London, WC2E 8LH

1 Farrer Place
Sydney, NSW 2000

Taunusanlage 8
60329 Frankfurt, Germany

【野村アセットマネジメントからのお知らせ】

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし、投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

■投資信託に係る費用について

2022年5月現在

ご購入時手数料 《上限3.85%(税込み)》	投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。投資信託によっては、換金時(および償還時)に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。
運用管理費用(信託報酬) 《上限2.222%(税込み)》	投資家はその投資信託を保有する期間に応じたかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。 *一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。 *ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
信託財産留保額 《上限0.5%》	投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。
その他の費用	上記の他に、「組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧下さい。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/
一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会